

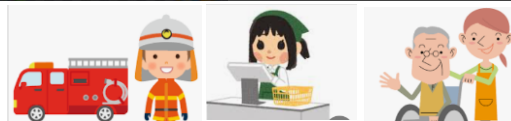
これから

『チャレンジ』



令和5年5月16日
文責 安井 仁

「働くこと」の意味とは・・・



いよいよ職場体験に向けての学習がスタートしました。職場体験はキャリア教育の一環で全国の多くの中学校が実施しています。このような取り組みは中学校だけの実施ではなく、小学校では社会見学で工場や会社を訪問し見学します。高校や大学ではインターン・シップ（就労体験）といって実際に仕事として会社で働き、長期の場合は賃金が発生することもあるようです。中学校では職場体験なので、実際の会社や工場、作業場へ行って様々な体験を行います。あくまでも体験なので実際の仕事として働くのとは少し違う面もありますが、中学生が直接働く人と接することにより、また、実際の知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義に触れることは大変有意義なことです。

今年度は岩美町内32事業所の協力を得、6月21日（水）から23日（金）の3日間実施することになりました。生徒たちはいつまでも中学生ではられません。2年後は中学校を巣立ち自分の決めた進路を突き進んでいくことになります。高校に進学してもその3年後には同じように進路を自ら切り拓いていき、いずれ必ず社会に羽ばたいていくのです。たった3日間の職場体験ではありますが、学校では体験できない貴重な経験がたくさんあるはずです。もしかしたら人生を決めたり、変えたりする出会いがあるかもしれません。そんな出会いを見逃さないようしっかり体験するための準備を学校で指導していきます。ご家庭でも「働くこと」とはどういうことなのか、保護者の皆様にも人生の先輩としてお子様に語っていただければと思います。

具体的な目的

1. 学校を離れて、働くことの喜びや苦勞を体験する中で、現在の自分を見つめ直し、これからの自分の進路や生き方について考える機会とする。
2. 社会や職場におけるマナーを学び、家族が働いていることへの感謝の心や地元の産業について理解を深める。

「わくわくチャレンジ IN IWAMI」のしおりより



体調管理も仕事の一つ



ゴールデン・ウィークが終わり、1週間が経ちました。先週は体調を崩す生徒が多く見られ、改めて生活リズムの大切さを感じております。これから本格的な夏に向け、急に気温が高くなり、体が慣れておらず熱中症になってしまうケースも増えてきます。こまめな水分補給が必要です。特に体育がある日は必ず水筒を持たせてください。また梅雨に入ると寒く感じたりすることもあり、体調を崩しやすい季節となります。どんな仕事でも体調管理が不可欠です。体調がよくないと働くことができなかったり、よりよいサービスを提供できなかったりします。早寝・早起き・朝ごはんなどの生活リズムが非常に大切ですので、引き続きご家庭でもご指導宜しくお願い致します。

今年度より合服・夏服・冬服の服装に関して期日を設けておらず、その日の天候や自己の体調に合わせた服装となります。各自で暑さ、寒さを調節できるようにご家庭でのご配慮も併せてお願いします。

若鷺あいさつ見守り隊

昨年度もお世話になりましたが、今年も学期に1回（計3回）若鷺あいさつ運動を実施します。

1組が5月17日、2組24日、3組31日で、いずれも7：30～8：00までとなっております。30分間が難しい場合は短時間でも構いませんので少しでも多くの保護者の皆様にご参加いただきますようお願いいたします。お待ちしております。